

入院診療計画書

(エンボス)

診断名: ()、白内障
 症状: 視力低下
 治療内容: 硝子体茎離断術、水晶体再建術

推定される入院期間: 7日

入院病棟:

項目	日付	入院前受診(外来)	月 日		月 日		月 日	
			入院1日目	手術日(手術前)	手術日(手術後)	手術後翌日~	退院日	
達成目標		入院前までに行う点眼や入院手続きについて、手術について理解できる。	ご持参いただく書類 ①「入院される方へ」 ②「入院される患者さん、並びにご家族の方へ」 ③手術同意書 ④他入院関係書類を持参している。				点眼ができるようになる。術後の注意点が理解できる。	→
説明		下記注1,2,3と「入院のご案内」をお読みください。手術説明を行い、同意書をお渡します。	入院後、病棟の看護師が入院の説明をします。その際入院後手術同意書の提出をしてください。(病棟で手術同意書の提出をしていただきます。)					退院の説明後、退院となります。「白内障の手術をお受けになった方へ」のパンフレットもお読みください。次回診察は医師指定の日時にお越しください。
検査・処置		クリーンコットンアイを2箱ご用意ください。クリニック1階阿佐ヶ谷ファーマシーけやき店、または新館1階の売店でお求めいただけます。	クリニック眼科外来にて診察後、入院手続きにご案内します。	手術の約1時間半前より30分毎に点眼(散瞳薬)します。手術着に着替え、点滴を開始します。	点滴の針は終わり次第抜きます。		本院眼科外来で診察します。保護眼帯を装着します。眼を押ししたり、こすったりしないでください。	保護眼帯または眼鏡装用にて帰宅してください。
安静		制限はありません。いつも通り生活してください。	病棟内でお過ごしてください。	手術前はベッド上安静です。手術室へは車椅子で移動します。	手術後1時間はベット上安静です。その後は必要時歩行は可能です。眼内に空気を入れた場合はうつ伏せなどの体位制限があります。		診察後は病棟内でお過ごしてください。眼内に空気を入れた場合はうつ伏せなどの体位制限があります。	手術した眼の清潔を保つように気をつけてください。重いものを急にもつなどの動作を行わないでください。
注射				手術1時間前より点滴を行います。	点滴の針は終わり次第抜きます。			
食事 特別な栄養管理の必要性あり		普通通りの食事をして下さい。	制限のない方は普通食 制限のある方は指示食 必要に応じ管理栄養士が伺います。	朝食や昼食の禁食や延食は医師の指示によります	手術後1時間は食べたり飲んだりできませんが、その後は食事をとることができます。		食事はとれます。	普段通りのお食事をさせていただいて構いません。
内服		手術3日前より、手術を受ける眼にベガモックス点眼薬を1日4回点眼してください。	いつも服用しているお薬をご持参いただき、病棟の看護師に渡してください。内服は医師の指示に従ってください。		夕方から内服薬(抗生物質)が開始されます。夜から点眼(抗生物質)を開始します。点眼をするときは必ず手を洗ってから行います。点眼の際はクリーンコットンアイを使って下さい。			点眼薬は次回の外来日まで継続してください。内服薬は飲み切ったら終了です。
清潔		手術前日には入浴や洗髪を済ませて下さい。	朝は洗顔フォームで顔をしっかり洗ってください。お化粧やマニキュアはしないでください。		入浴・洗顔・洗髪はできません。		病棟の清拭日に合わせて身体を拭きます。シャワー・入浴・洗顔・洗髪はできません。	→
リハビリ								
その他		本院1階に医療相談室があります。様々なお困りごとについて、ご相談下さい。	症状により、医療ソーシャルワーカーへの情報提供・ご案内を行います。					

注1 診断名は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものです。
 注2 入院期間は、現時点で予想されるものです。
 注3 入院費用に関するご質問は、医事課入院受け窓口にお問い合わせ下さい。

以上説明を受け、理解致しました。

年 月 日

担当医(説明医)

看護師名

ご署名(本人・家族)

2016年6月17日作成
 2016年6月17日(初版)
 河北総合病院クリニカルパス委員会

河北総合病院 TEL.03(3339)2121(代) 眼科